

新会長に加藤憲郎氏 馬城会総会4年振り

8月26日(土)午後1時30分から、相馬高校3階の視聴覚室において、4年振り^(※2)に総会が行われた。遠くは京浜支部、仙台支部等県外からの参加も得て、40名を越える会員が顔を合わせることができた。

今野直樹^(※3)事務局長の進行で進められ、佐々木政喜^(※4)副会長の開式のことばで始まった。次に、この4年間に亡くなられた馬城会員に対し、全員起立し、静謐な空気の中で黙祷を捧げた。

CDの演奏に合わせて、起立しての校歌斉唱。♪馬陵のしーろの・・・♪ オールドシニア?の歌声が部屋のガラスをも震わせた。



←4年振りの校歌斉唱

続いて、村山正之^(※5)会長があいさつ、奥村晃三^(※6)前会長さんから引き継いだこの4年間の経過や想いを話した。また、4月に着任した佐藤秀美^(※7)校長から相高生の部活動での活躍、進路状況などが伝えられた。

ここで議長選出。事務局案の佐藤史生^(※8)氏が選出され、議事録署名人として、荒井正光^(※9)氏、草野清貴^(※10)氏が指名された。



↑左から、荒副会長、岩井副会長、村山会長、佐藤議長、佐藤校長、佐々木副会長

議事は、令和4年度の事業報告、収支決算報告があり、監事を代表して遠藤政弘^(※11)氏から監査報告があった。令和5年度の事業計画(案)、収支予算(案)も承認され、最後に、7月の理事会で検討した役員改選(案)が提示された。会長のみが替わり、副会長、監事は全員留任という案が、満場一致で承認された。

新会長は、加藤憲郎^(※12)氏、副会長は、佐々木政喜氏、佐藤昌利^(※13)氏、岩井雄一^(※14)氏、荒安明^(※15)氏、監事は遠藤政弘氏、青田秀満^(※16)氏、臺内吉重^(※17)氏の新布陣となった。

↓加藤憲郎新会長のあいさつ

その他の議事では、仙台支部の高橋和裕^(※18)氏から、他地区の同窓生は母校の情報等がないので、少人数が集まる機会でも、新聞の配付など提供をとの要望が本部に対してあり、賛同を得た。



結びに、岩井雄一副会長の閉会のあいさつで、1時間余りの総会が終了しました。

小休止のあと、2時50分から生徒と会員発表が行われました。

まず、第70回NHK杯全国放送コンテスト、ラジオドキュメント部門に参加した「ALPS処理水を知っていますか」という10分ほどの相馬高放送局の作品が会場に流れた。一般の方々や生徒、先生等のインタビューを組み入れ、重い課題に果敢に切り込んだタイムリーな考えさせられる秀作であった。



↑演奏する岡崎明義氏

続いて、京浜支部の岡崎明義^(※19)氏によるフルート演奏。まず、中田喜直作曲の「♪夏の思い出」、曲や作曲者のエピソードを交えた軽妙なトークにも引き込まれ耳を傾けた。

黒人霊歌の「♪アメージンググレース」、ピアソラ作曲の「♪リベルタンゴ」そして「♪新相馬節」で締めくくった。会場に響く透明な美しい音色に酔いしれたひと時を過ごした会員は、拍手でアンコールを求めた。氏は、見岳章作曲「♪川の流れるように」を演奏、心に温かい滋養を与えて頂いた時間となりました。

(※1) 周年記念誌の「思い出の記」等とニュースが混在の「馬城かわら版」に代わり、トピックスを扱う。

(※2) 2021(令和2)年～2023(令和4)年の3年間は、コロナ禍の下で書面総会であった。

(※3) 高普第34回、昭和57(1982)年卒。八幡出身。相高教諭：平成27(2015)年～現在、理科。

(※4) 相馬支部長。高普第12回、昭和35(1960)年卒。中村出身。元相馬市民生部長。

(※5) 高普第13回、昭和36(1961)年卒。駒ヶ嶺出身。元磐城高校。馬城かわら版第169号に「ラジオはいいとも」。

(※6) 高普第6回、昭和29(1954)年卒。鹿島出身。元大日本インキ化学工業(株)社長・会長。

馬城かわら版第150号に「汽車通学の残映」及び創立百二十周年「あいさつ」。

(※7) 磐城高校卒。小高出身。相高教諭：平成13(2001)～平成20(2008)年、国語。

(※8) 相馬支部副支部長。高普第14回、昭和37(1962)年卒。大野出身。NPO法人「3.11こども文庫」。

(※9) 相馬支部副支部長。高普第17回、昭和40(1965)年卒。中村出身。元あいおいNDI損害保険(株)。

(※10) 相馬支部常任理事。高普第17回、昭和40(1965)年卒。中村出身。相馬商工会議所会頭。

(※11) 高普第17回、昭和40(1965)年卒。八幡出身。涼ヶ岡八幡神社祓直。

(※12) 新地支部長。旧姓佐藤。高普第17回、昭和40(1965)年卒。新地出身。前新地町長。

(※13) 仙台支部長。高普第15回、昭和38(1963)年卒。山上出身。杜都法律事務所弁護士。

(※14) 福島支部長。高普第16回、昭和39(1964)年卒。中村出身。元福島県警察科学捜査研究所。

(※15) 京浜支部長。高普第18回、昭和41(1966)年卒。中村出身。元富士通(株)。

(※16) 相馬支部副支部長。高普第20回、昭和43(1968)年卒。大野出身。NPO法人「ドリームサッカー相馬」理事長。

(※17) 高普第26回、昭和49(1974)年卒。日立木出身。元相馬市役所。

(※18) 仙台支部副支部長。高普第21回、昭和44(1969)年卒。中村出身。元奥羽大学。

(※19) 高普第20回、昭和43(1968)年卒。中村出身。元尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科教授。

演奏活動の傍ら、相双地区をはじめ全国各地で音楽指導者・審査員も務める。エル・システムジャパン アドバイザー。

馬城かわら版第177号に「応援団の校歌・応援歌練習が唯一の音楽教育でした」。

(写真は相馬高校浅沼博講師と村山。脚注は会員名簿等による&文責 村山)